

## 令和元年度 第6回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和元年9月30日(月) 18:30~19:00

【場 所】 厚田保健センター1階多目的ホール

【出席者】 9人(14人中)

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
会長	築田 敏彦	○	委員	加藤 亞弓		委員	平賀 敏和	
副会長	渡邊 教円	○	委員	河合 徳秋		委員	本吉 俊一	○
委員	東 幸子	○	委員	河合 保郎	○	委員	森田 瞳	
委員	大内 さつき	○	委員	小山 玲子	○	委員	吉村 貴文	○
委員	小笠原 英史	○	委員	今 光江				

※正副会長を除き、あいうえお順

厚 田 支 所 ～西田支所長・相原 根 樹 課長 柳田 雅 彦 課長

地域おこし協力隊 ～今野隊員・江崎隊員・吉川隊員

事務局(地域振興課) ～高田課長・永塚主幹・佐藤主査・寺尾主査

【傍聴者】 0名

【次 第】 1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 情報交流(リラックス タイム)

4. 協議事項

① 「第7期総括並びに引継ぎ事項」について ～ 資料1

5. 報告事項

① あったかニュース(第15号)の発行時期の変更について

② 厚田区地域おこし協力隊チーム目標について

6. その他

7. 閉会

## 1. 開会

### 【（厚）地域振興課 高田課長】

開会の前に、河合（徳）委員、森田委員、加藤委員、平賀委員、今委員から欠席する旨の連絡があったので報告する。

## 2. 会長挨拶

### 【築田会長】

こんばんは。諸事情があり9月30日に日程変更となったことをお詫びする。例年であればこの時期は日も暮れるのが早くなり農作業も落ち着く頃だと思いが、今年は雨が多く稲の刈り取り作業が進んでいない農家もあると聞く。そのような中ご出席いただき感謝する。今日は第7期の最後の会議となるが、前回に引き続き第7期の総括並びに第8期への引継ぎ事項を纏めたいと思うのでよろしくお願いする。

## 3. 情報交流（リラックス タイム）

- ・ 鮭の漁獲状況について（吉村委員）
- ・ 9/29 厚田敬老会について（河合保委員）
- ・ ジャガイモの収穫状況について（河合保委員）
- ・ 9/29 聚富小中学校文化祭について（本吉委員、今野隊員）
- ・ 米の収穫状況について（東委員、小笠原委員）

## 4. 協議事項

### 第7期総括並びに引継ぎ事項について

#### 【（厚）地域振興課 佐藤主査】

～資料1参照

- ・ 前回協議いただいた内容を纏め、既に委員の皆様には事前にお送りしているので、目を通していただいたことと思う。お送りした文章から若干修正を行っているが基本的には大きくは変わっていない。今期の総括並びに引継ぎ事項は文章の他に3ページ目に要旨を纏めたものを添付した。それでは3ページ目でご説明する。

#### ※要旨

##### ◆第7期の取り組み

- ① 近説遠来の具現化・実現に向け  
・ 地域振興の『核』として、道の駅石狩「あいろーど厚田」の活用を議論した。
- ② 自治会との連携  
・ 道の駅オープンに伴い「厚浜区民パーティー」、厚田150周年記念事業を自治連合会と地域協議会が連携して実施した。
- ③ 住民自治の推進  
・ 地域住民と共に地域協議会の『下部組織』を設置。「住民アンケート会議」「地域おこし協力隊活用検討委員会」を通じて、区民と行政の連携による『協働』の取り組みが今後も必要不可欠であることを確認した。
- ④ 地域おこし協力隊の活用  
・ 今後も4名体制を維持するとともに、個別の取り組みに加え4人のチームとして目標を掲げ、地域振興に取り組むことを承認した。
- ⑤ 自治区存続のあり方  
・ 区民主体の「審議の場」は自治区の有無に関わらずこれからも必要。自治区存続については市より5年延長の諮問を受け、全会一致で承認し答申を行った。
- ⑥ 座談会の開催  
・ 若い力の活用・必要性をあらためて確認した。

##### ◆第8期への引継ぎ

- ① 区民と行政の『協働』の取り組みは必要不可欠
- ② 地域おこし協力隊4名体制の維持
- ③ 自治連合会との連携
- ④ 委員としての役割を明確にして活動を進める

- ⑤ 地域の声を拾い上げる『場づくり』
- ⑥ トリガー（牽引車）の発掘
- ⑦ 一人ひとりが地域振興に『厚く熱く向き合う』

◆まとめ

- ① 近説遠来を『実感』『共感』できることが『共助』のまち、『カンパニー構想』の具現化へと導くことに結び付くはず。アンケート調査に関わった多くの方々への恩返しであり『応え』となる。
- ② 近説遠来がより実感できるまちづくりに向け、『共助のまち・厚田』を合言葉に更なる飛躍を期待する。

以上の内容で纏めた。

【 築田会長 】

- ・委員の皆さんには既に案として配付されているので目を通されていることと思う。この内容でよろしければ第7期総括並びに第8期への引継ぎ事項として進めさせていただくがよろしいか。

【 委員一同 】

- ・内容について委員一同承認。

5. 報告事項

あったかニュース（第15号）の発行時期の変更について

【（厚）地域振興課 佐藤主査】

- ・9月末の発行を目指して記事等の収集をしていたが、最新の話題があまり無く、10月に入ってからまちの話題になるようなイベントが予定されていることから、もう一度構成を考え直し、新しい情報も入れて10月末の発行としたので、ご了承願いたい。

【 委員一同 】

- ・了承。

厚田区地域おこし協力隊チーム目標について

【（厚）地域おこし協力隊 今野隊員】

- ・地域おこし協力隊が4名体制になってもう少しで3ヶ月となる。個々にそれぞれの活動を行っているが、隊員それぞれに得意分野を活かして、4名ならではの共同作業、チームとしての活動を組み入れたい。今年度は広報媒体で「厚田の魅力発信」ということをテーマに「厚田区地域おこし協力隊チャンネル」として取り組みたい。具体的には厚田キャンプ場を会場に「厚田デイキャンプ」を行い厚田キャンプ場の魅力や厚田特産品の紹介、そして地域おこし協力隊のPRを通じて、厚田全体の魅力を動画配信で多くの人に伝えたい。最終的には今年度中にPR動画を3本作りネットチャンネル（チャンネル名：アツツアア）を開設し配信したいと考えている。地域の方々にも10月の回覧で取り組み内容を周知したい。

①厚田デイキャンプ

②冬のアウトドア特集

③今野隊員のコンサート密着動画

これらが好評であれば、次年度以降、活動の柱になっていくものと思う。

【 築田会長 】

- ・地域に回覧するということだが、もし区民と一緒にキャンプに参加したいという場合はOKなのか？
- ・ネット環境がない住民に動画を見ていただくことはできないのか？

【（厚）地域おこし協力隊 今野隊員】

- ・デイキャンプへの参加については歓迎する。

【 (厚) 地域おこし協力隊 江崎隊員 】

- ・毎年 3 月に行っている地域おこし協力隊の報告会でネット環境がない区民の皆さんにも見ていただきたいと考えている。

6. その他

【 (厚) 地域おこし協力隊 今野隊員 】

- ・石狩市郷土研究会からの依頼で、石狩市内の学校、統廃合された学校も含めて校歌を録音して残す、という取り組みをする。現存の学校は子ども達が歌うが、統廃合された学校は私が歌って録音することになった。委員や区民の皆さんのネットワークを生かして、統廃合された学校の情報や歌詞、楽譜などあれば提供いただきたい。今後周知も含めて皆さんにもお願いに上がる場面が多くあると思うので、何か情報があれば提供いただきたい。

7. 閉会

【 築田会長 】

- ・以上で今回の会議を終了する。第 7 期の協議会は本日で終了となる。委員の皆様 2 年間大変お疲れ様でした。

令和元年 10 月 15 日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 築田 敏彦